

令和 3年度予算見積調書

課室名: 生涯学習推進課

担当名: 社会教育施設企画調整担当

内線: 6917

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B62	青少年げんき・いきいき体験活動事業		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	青少年教育振興費	
事業期間	平成29年度～ 令和 3年度	根拠法令	社会教育法第3条、第6条、 生活困窮者自立支援法第6条、埼 玉県立げんきプラザ条例		宣言項目	06 次代を担う人財育成	SDGsゴール	4
					分野施策	030621 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要			5 事業説明					
<p>発達段階の様々な体験活動は、子供の自己肯定感を高め、その後の人生に大きな影響を与えるが、経済的に困難な家庭の子供たちは、家庭の事情等から学校以外での体験活動を行うことが十分にできていない。</p> <p>そこで、直営げんきプラザにおいて、上記のような家庭の子供たちに体験活動の機会を提供することで、体験活動がもたらす様々な効果から、子供たちの人格形成に寄与し、青少年の健全育成を図る。</p> <p>(1) のびのびチャレンジ事業 1,351千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア のびのびチャレンジ事業 経済的に困難な家庭の子供たちに、様々な体験活動の機会を提供する。 1,351千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 関係機関やNPOと連携し、該当する子供たちの参加を募る。</p> <p>イ 直営である加須げんきプラザと大滝げんきプラザの特色を生かしながら、民間・NPO等と連携し、非認知能力を高める体験活動プログラムを提供する。</p> <p>ウ げんきプラザ職員や体験活動講師、支援団体等が活動をサポートし、子供たちが様々な人と関わりながら活動する場面を設定する。</p> <p>エ 効果検証のため、子供たちへ事業実施前後と一定期間経った後の調査を行う。結果についての検証を行い、今後の各げんきプラザでの事業展開へと広げる。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 経済的に困難な家庭の子供たちが、普段できない体験活動や集団宿泊活動を通じて、自己肯定感やコミュニケーション能力などの非認知能力を高めることができ、その後の人格形成に大きな効果をもたらすことができる。</p> <p>イ 様々な課題を抱える子供たちを支援する団体と新たな協働体制を構築することができる。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	1,351						1,351	△2,281
前年額	3,632						3,632	